

市民税72億円減税・手取りを増やす! 都市経済のスペシャリストとして

現職市長の5期20年は長すぎる。
動かすのは今、私が最前線に立ちます!!

- 1、私は2期8年しかやりません。
- 2、私は完全無所属で癒着構造を断ち切ります。
- 3、私の市長報酬、退職金は市民アンケートで決めます。

市民税72億円減税と5つの政策

- ①清水市政16年間の補助金や事業を徹底総点検・地下鉄7号線延伸を白紙撤回し次世代型モビリティを導入(総工費・工期の大幅削減が可能)など、全ての大型事業を白紙撤回再検証
- ②「市役所効率化本部」「市民の声・営業本部」「マーケティング戦略本部」の新設
- ③100億円規模の生活支援予算確保(更なる減税含めて)
- ④いくぞ200万人都市へ

「災害に強いさいたま市」だからこそ、災害、治安対策へ徹底投資
防災庁の誘致、ドローンや先端技術による災害、治安対策強化、荒川水害対策
※外国人問題の不安の声を多数いただいています、タブー無く全力を尽くします。

全国で進む子育てサービス積極採用「子育て満足度No.1さいたま市」にする!

- 0歳児家庭へのおむつ定期便(明石市の取組) ■ 18歳まで公共施設の入場料無料化
- 駅まで一緒、預けて通勤「保育ステーション」(流山市の取組) ■ 中学校給食費無償化
- 塾代1万円応援(他の習い事でも可) ■ 待機学童解消します。そして全小学校に民間学童誘致
- 市営の塾運営、学校開放により1万円以内で通える民間塾誘致

「高校生からシニアまで可能性に挑戦できるさいたま市」スタートアップ都市宣言へ

- 10年で1000社の起業を目指します
- 大宮に起業支援拠点整備。さいたま市を「起業が生まれ、定着し、育つ都市」に変える

⑤我がまちの歴史を活かし、更にその先へ

10区の地域は、旧市4ブロック(浦和市、大宮市、与野市、岩槻市)でできています。その4ブロックのテーマを改めて設定して駅前開発、公園、図書館、地域イベントを中心に魅力を最大化させる。

浦和 文化、教育、スポーツの街へ

大宮 ビジネス、エンタメ観光の玄関口の街へ

与野 芸術、緑あふれる公園と都市居住の街へ

岩槻 伝統と匠、歴史と田園風景の街へ

#埼玉を県から買取りレッズと街再開発 #大宮ビッグバン #岩槻城の再建
#与野グリーン戦略 #大宮・浦和ナンバーの選択制 #サッカーワールドカップ誘致

1979年生まれ。さいたま市南区(旧浦和市)在住。2児の父。日本大学芸術学部卒。経営者として食に携わるすべての方のサポート(会社経営、労務、財務コンサルティング、農業支援など)を行う中、東日本大震災にて「少しでも政治のことを知らなければ」と参議院議員秘書を経て2021年衆議院選挙へ立候補(さいたま市南区、桜区、戸田市、蕨市)当選。財務金融委員、総務委員、法務委員、東日本大震災復興委員を歴任。都市経済のスペシャリストとして総務省に多数提案。金融政策・日本銀行担当として度々記事に取り上げられ、また入管法改正(外国人問題)、自衛隊の待遇改善、マイナ保険証の欠陥改善などの実績を上げています。さいたま商工会議所青年部員、PTA会長歴任。



沢田良

45歳 2児の父

前衆議院議員 完全無所属